

# 隅田川を中心とする河川のにぎわいづくり

令和3年3月29日  
建設局

- 水辺の利活用を推進 → オープンカフェや“かわてらす®”の誘導
- さらに、これまで以上に魅力ある水辺空間へ  
→ にぎわい誘導エリアの設定

## 親水空間の整備



スーパー堤防  
(新川・箱崎地区)



テラス (吾妻橋上流)

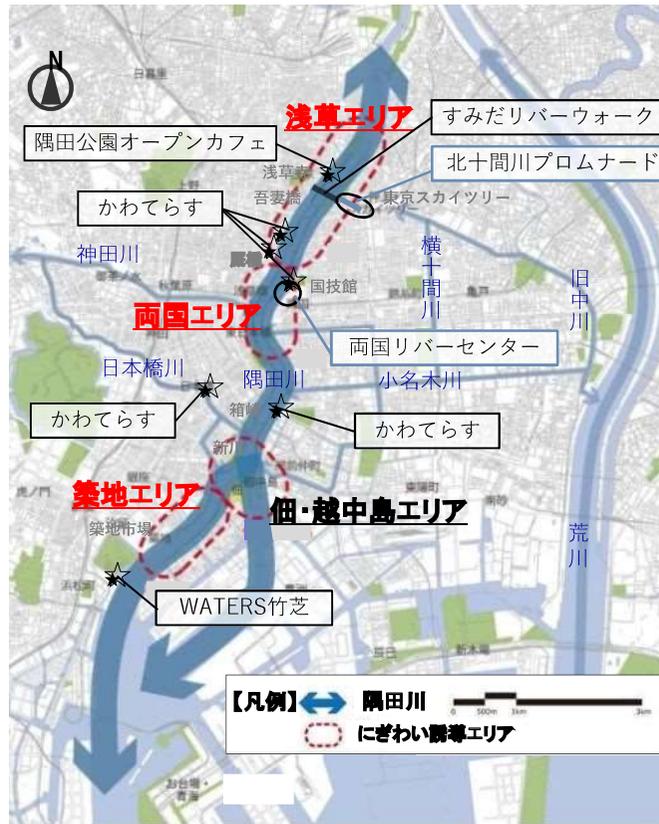
## 水辺の動線強化



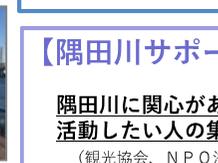
テラス照明



テラス連続化橋梁  
(月島川水門)



## 規制緩和による民間事業者の利活用の促進



隅田公園オープンカフェ WATERS竹芝 かわてらす®

## 水辺と街の結び付きを強化し、人々の活動を水辺に誘導

川沿いに観光拠点等がある浅草、両国等を「**にぎわい誘導エリア**」として、周辺施設との結びつきを強め、地域全体のにぎわいを高める取組を展開

## 浅草エリア

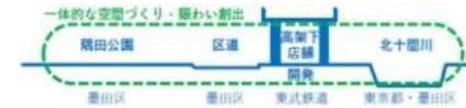


枕橋側から小梅橋方面を望む  
(※ 護岸の耐震補強にあわせ、歩行空間となるテラス整備)

## 『すみだりバーウォーク』

- 東武鉄道(株)により、鉄道橋梁横に遊歩道を設置
- 浅草～隅田川～東京スカイツリーを最短で結ぶ歩行者経路を創出
- 令和2年6月18日開通

## 【北十間川プロムナード】



- 河川、道路、公園、鉄道高架下が一体となったにぎわい空間の創出
- 都、区、東武鉄道株式会社
- 令和2年6月18日オープン



## 両国エリア

- 両国防災船着場に隣接した都有地、区有地を活用した民間プロジェクトの誘導により、水辺のまちの結びつき強化
- 都において初めて官民連携(PPP)スキームを活用した水辺整備
- 令和2年11月12日全面開業



## 【両国リバーセンター】

### 事業スキーム



## 【隅田川サポーター】

- ① 情報発信体制の強化(官民連携) 【SNSの積極的な活用】
- ② 民間の活力を引き出す取組(官民連携) 【交流会の開催】

## 隅田川に関心があり、活動したい人の集まり

(観光協会、NPO法人、教育機関、民間企業ほか)

令和3年登録数  
29団体



情報発信用のロゴ作成・試行



かわてらすを活用した「隅田川マルシェ」開催



交流会(ナイトクルーズ)を開催